

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	福祉部 福祉総務課
評価対象期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日

### I 指定管理の概要

施設概要	名 称	龍ヶ崎市総合福祉センター				
	所在地	龍ヶ崎市川原代町5014番地				
	関係条例等	龍ヶ崎市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例施行規則				
	設置目的	高齢者の健康増進や教養の向上など、社会福祉を効果的に促進し、高齢者及び身体障がい者の自立的生活の援助並びに心身機能の向上を図ることを目的とする。				
利用料金制		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">非利用料金制</div> ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制				
指定管理者	名 称	社会福祉法人 龍ヶ崎市社会福祉協議会				
	所在地	龍ヶ崎市馴染町834番地1				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民の福祉活動促進（ボランティア育成、交流サロン事業など）</li> <li>・ 地域福祉協働事業（ふれ愛交流事業、ふれ愛給食サービス事業など）</li> <li>・ 相談支援事業（ふれあい相談サロン事業、日常生活自立支援事業など）</li> <li>・ 受託事業（元気サロン松葉館、ふるさとふれあい公園など）</li> <li>・ 指定事業所部門（障害福祉サービス事業所あざみ・ひまわり園など）</li> </ul>				
指定管理業務の内容		<p>(1) 事業に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 高齢者の健康増進・介護予防、教養の向上及びレクリエーションに関する業務</li> <li>② 入浴サービスに関する業務</li> <li>③ 長寿会連合会の運営補助に関する業務</li> <li>④ 市の敬老会事業に関する業務</li> </ul> <p>(2) 施設運営に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 総合福祉センターの使用に関する業務</li> <li>② 利用者サービスの提供に関する業務</li> <li>③ 広報・宣伝に関する業務</li> </ul> <p>(3) 施設の管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 建築物及び設備の保守管理に関する業務</li> <li>② 環境維持管理に関する業務</li> <li>③ 施設保全に関する業務</li> <li>④ 物品管理に関する業務</li> <li>⑤ 危機管理に関する業務</li> </ul> <p>(4) 自主事業</p> <p>(5) その他の業務</p>				
指 定 期 間		令和元年度～令和5年度（5年間）				
総合評価（年度評価）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		B	B	B	B	

【新たな事業等の導入など、利用促進につながる施策の検討を行うこと】

コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、7月より利用制限を一部緩和し、その内容を明記したホームページの更新およびチラシを作成した。

市民の健康志向に対応するサービス提供を目的に、市内団体との協働による「HOGUすとれっち」の実施に加え、気軽に参加できる「太極拳講座」を設けた。実施の様子を動画としてホームページに掲載することにより、健康志向の需要を喚起するとともに定期的な個人利用の獲得に繋げることができた。

2 評価結果

評価基準及び評価のポイント		配点	評価 RANK	得点															
I 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など		50	-----	30															
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み		30	B (R3:B)	18 (R3:18)															
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。																			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。																			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。																			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。																			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。																			
【評価の理由、要因・原因分析】																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>部屋名</th> <th>4月の稼働時間(稼働率)</th> <th>3月の稼働時間(稼働率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議室</td> <td>16時間(8%)</td> <td>40時間(19%)</td> </tr> <tr> <td>教養娯楽室A</td> <td>20時間(10%)</td> <td>36時間(17%)</td> </tr> <tr> <td>教養娯楽室B</td> <td>38時間(18%)</td> <td>50時間(23%)</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>39時間(19%)</td> <td>50時間(23%)</td> </tr> </tbody> </table>			部屋名	4月の稼働時間(稼働率)	3月の稼働時間(稼働率)	会議室	16時間(8%)	40時間(19%)	教養娯楽室A	20時間(10%)	36時間(17%)	教養娯楽室B	38時間(18%)	50時間(23%)	多目的室	39時間(19%)	50時間(23%)	① 事業計画に基づき、施設及び設備の運営・維持管理が適切に行われている。 利用者の安全・安心を第一に考え、感染対策を万全に講じたうえでコロナ禍	
部屋名	4月の稼働時間(稼働率)	3月の稼働時間(稼働率)																	
会議室	16時間(8%)	40時間(19%)																	
教養娯楽室A	20時間(10%)	36時間(17%)																	
教養娯楽室B	38時間(18%)	50時間(23%)																	
多目的室	39時間(19%)	50時間(23%)																	
により減少した利用者の再獲得に向け、施設の利用制限を一部緩和するとともに、長寿会連合会主催イベントを再開した。新規事業として市内団体との協働による「HOGUすとれっち」(計20回:延べ192人参加)を開催し、指定管理者の主催事業として10月より「太極拳講座」(計21回:延べ293人参加)を実施した。両事業の特徴として60歳代前半の利用者が多く、これまでの利用層と違う、高齢者の選択の幅を広げる取り組みになった。 今年度もコロナ禍の影響も残ったため、数値目標(市の要求水準)である43,000人には到達できなかった(令和4年度利用者数:22,883人)が、昨年度から約4,699人増加し、堅調な回復傾向が見られている(平成28年度:34,965人/平成29年度:40,964人/平成30年度:41,129人/令和元年度:36,666人/令和2年度:16,329人/令和3年度18,184人)。																			
② 総合福祉センターをPRするチラシを作成し、高齢者実態調査において市民に配布する資料に加えたほか、敬老祝記念品と一緒に配布した。 条例を改正し、団体を対象とした会議室、教養娯楽室、多目的室を貸し出す取り組みが開始されたことにもない、市関係機関(コミュニティセンター等)への周知や利用者への口コミに加え、広報紙による周知活動を実施した。その結果、複数の団体から定期的な利用に繋がり、施設の有効活用と施設稼働率の向上を図ることができた。																			
【各部屋における施設稼働について】																			

- ③ 長寿会連合会主催イベントや太極拳講座については、隣接するふるさとふれあい公園を利用するなど、周辺エリアの地理的利点を活かした施設間の有機的な連携が図られている。
- ④ 施設・機器の整備・備品の定期的な点検が行われ、特に備品台帳の総点検を実施する等、適切な維持管理がなされている。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策を講じるに当たり、施設の利用方法および制限の緩和について、館内のポスター・チラシの掲示やデジタルサイネージによる情報発信を行っている。急を要する際には、個別に電話連絡を行い、高齢者に配慮した方法で実施している。  
 広報紙（社協だより）による周知に加え、ホームページやSNSにて動画を活用した情報発信を随時行っている。

**(2) 利用者の満足度**

① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。	20	B (R3:B)	12 (R3:12)
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

**【評価の理由、要因・原因分析】**

- ① 個人利用者及びクラブ活動・団体活動利用者を対象としたアンケート調査を実施し、142人（個人利用：90人、団体利用52人）から回答が寄せられている。施設利用に関する市の要求水準（80％）に対して、下記のとおり一定の満足度が得られている。

**【施設利用の満足度に関する項目（一部抜粋）】**

質問の項目	一番多い回答	個人利用者	団体利用者
設備・備品の満足度（利用しやすいか）	利用しやすい	63人（70％）	37人（71％）
職員対応の満足度	満足	76人（84％）	44人（84％）
今後も利用したいか	利用したい	89人（99％）	52人（100％）

- ② 利用者寄せられた意見・要望については、適切に市に報告されている。  
 アンケート調査において、新たに取り組んでもらいたい要望を伺ったところ、上位順に「健康増進」「パソコン・スマホ講座」「趣味を充実させる講座」の回答を踏まえ、令和5年度の事業計画に反映されている。
- ③ 利用者同士のトラブル等が生じた場合は、職員が仲立ちする等、穏便な解決に努めている。入浴時において、利用者から苦情（例：シャワーの出が悪い、浴槽の湯が汚れている等）が散見されるが、職員が機器の交換や湯の張替えを行う等、迅速かつ丁寧に対応し、常に利用者の満足を保つよう心掛けている。
- ④ 機器故障等による施設利用中止の案内は、速やかに指定管理者のホームページ、館内の掲示、デジタルサイネージ等による情報提供の他、必要に応じて個別に電話連絡を行い、高齢者に配慮した対応がなされている。イベントについては事前告知に加え、その様子を動画で掲載する等、利用者の視点に立った周知を実施している。7月に利用制限（2時間を超える施設滞在の禁止・館内飲食禁止）の一部緩和を行った際においても、速やかに館内に掲示し、職員が丁寧に説明したことで利用者の理解が進んだ。3月にマスク着用義務を緩和した際も上記同様に行われた。
- ⑤ 長寿会連合会による高齢者作品展・つるし雛展（R5.2.13～3.3）は、例年出展作品の鑑賞を楽しみに来館される方が多く、一般利用者からも好評を得ており、恒例行事として親しまれている。  
 浴槽・更衣室の特別清掃（日常清掃・定期清掃以外で実施。カビやヌメリの除去など）を行ったほか、職員が外壁・窓・正面玄関において、高圧洗浄機を使用した清掃を定期的に行うなど、快適に利用できる取組みがなされている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
<b>2 【効率性】 効率性の向上等に関する取組み</b>	20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など	20	B (R3:B)	12 (R3:12)
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。			
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。 また、再委託している場合は 経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① 居室・利用スペースの配置関係や高齢者が集う施設であることを考慮したうえで、利用者に支障がない範囲でこまめな消灯や空調の設定温度を管理し、率先して節電に努めている。			
② 年度協定書に定められた指定管理料に対し、概ね予算どおりに適切な執行がされている。			
③ 清掃や警備、設備の保守点検等は、市から第三者への再委託の許可を受けて実施し、市の要求水準どおり適切な管理が行われている。また、再委託の契約は見積合わせの結果を踏まえて契約を締結しているほか、警備業務は、指定管理者が管理する他の施設（地域福祉会館・ひまわり園）と併せて委託することで、経費の縮減が図られている。			

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点												
<b>3 【適正性】 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み</b>	30	-----	18												
(1) 施設の管理運営の実施状況 など	15	B (R3:B)	9 (R3:9)												
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。															
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。															
③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。															
【評価の理由、要因・原因分析】															
① 事業計画書に基づき、5人【管理者1人・担当者4人（正職員3人、嘱託職員1人）】で施設の管理運営に当たっており、適切な人員配置がなされている。また、就業規則に基づいた適切な環境のもとで業務が行われている。															
② 市に準じた人事評価制度が導入され、指導と育成が行われている。新しい取り組みとして、先進的な運営がされている東海村総合福祉センターを視察し、施設の雰囲気づくりを参考にしたほか、利用者からの意見集約や広報活動について助言を受け、その後の業務に活用されている。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>実施時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人事評価研修</td> <td>9月15日・9月16日・10月17日</td> <td>4人（正職員）</td> </tr> <tr> <td>視察研修（東海村総合福祉センター）</td> <td>10月31日</td> <td>1人（正職員）</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※例年受講している普通救命講習は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</td> </tr> </tbody> </table>				研修名	実施時期	参加人数	人事評価研修	9月15日・9月16日・10月17日	4人（正職員）	視察研修（東海村総合福祉センター）	10月31日	1人（正職員）	※例年受講している普通救命講習は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
研修名	実施時期	参加人数													
人事評価研修	9月15日・9月16日・10月17日	4人（正職員）													
視察研修（東海村総合福祉センター）	10月31日	1人（正職員）													
※例年受講している普通救命講習は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止															
③ 長寿会の協力を得た清掃作業を3年ぶりに再開し、施設周辺の除草やゴミ拾い、花壇・花木の手入れ等を年3回実施し、長寿会との連携・協働を図るとともに施設周辺の環境美化に努めた。 また、地元の地域コミュニティ会議に職員1人が参加し、地域の課題について協議した。 地元事業所を対象とした健康診断の会場として計3回場所を提供した。施設を広く知ってもらうとともに															

地元貢献のための取組みとしている。また、近隣の社会福祉施設が栽培している花苗を購入し、障がい者の自立支援に貢献している。

**(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など**

① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されていたか。	15	B (R3:B)	9 (R3:9)
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			

**【評価の理由、要因・原因分析】**

- ① 登録番号制度による受付方法が定着し、個人情報の保護が図れているとともに、OA機器を活用したシステム管理による適切な利用者管理がなされ、OA機器類の情報セキュリティにも万全の注意を払っている。  
市内の公益法人で構成する個人情報保護審査会を設置し、個人情報保護規定に則した、適切な取扱いがされている。
- ② 様々な個人利用者や団体・クラブが利用している中、特定の者に偏ることなく、平等な取扱いがされている。また、昨年条例が改正され、具体的な運用等が定められていない事項については、改めて市と指定管理者が協議し、共通の理解と円滑な管理運営に資する内規を新たに策定した。
- ③ 利用者等の体調急変においては、職員・館内の看護師による迅速な対応や救急車による搬送等をあらかじめ想定し、対応の手順をマニュアル化する等、高齢者ならではのリスク管理がなされている。また、浴槽の残留塩素濃度の測定（1日2回）や脱衣所の室温調整を行い、入浴時における安全対策を講じている。  
また、施設内外の照明および器具類の点検、館内・駐車場の見回りを毎日実施し、事故防止に努めている。
- ④ 非常時連絡体制を整備し、緊急対応マニュアルを事務室内に掲示する等、有事の際には迅速に対応できる体制を整えている。また、不審者への対応として、施設内外に録画機能を有する防犯カメラを設置している。3月には、消防署に届出をしたうえで、利用者を含めた避難訓練を実施した。
- ⑤ 令和4年度における事故案件の発生は無かった。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についても、社会情勢を鑑み制限を一部緩和しているが、基本的な感染対策はこれまでの取組を継続している。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

**【総合評価】**

合計得点	60 点 (R3:60)	総合評価	B (R3:B)
------	-----------------	------	-------------

**[総評]**

本年度の総利用者数は 22,883 人（昨年度比 4,699 人増）である。新型コロナウイルスの影響は続いていたものの、新型コロナに関する理解・対策も進み、過去 2 年発生した施設の閉館が無く、個人の利用が比較的堅調であった。また、新イベントの実施や長寿会連合会主催イベントを再開したことに加え、周知活動を積極的に実施した結果、新規センター利用登録者数が 122 人（昨年度比 53 人増）であった。これまで以上に市民がアフターコロナを見据え、総合福祉センターに関心を寄せていると捉えることができる。同様にアンケートによる利用者満足度においても、市の要求水準である 80%に近い水準にあり、一定の満足度を得ている。

条例改正にともなう団体を対象とした会議室、教養娯楽室、多目的室の利用が本年度より開始されたが、年度当初と年度末を比較した施設稼働率では、各部屋において約 4～11 ポイント稼働率が上昇（時間に換算すると 1 か月当たり約 11～24 時間程度、使用が増えたことになる）し、より施設利用が促進されている。

しかしながら、数値目標である 43,000 人には遠く及ばない状況であることから、指定管理期間の最終年度である令和 5 年度は「総合福祉センターに行ってみよう」と思わせるようなイベントの充実を更に図り、市と指定管理者で策定した年間の管理運営スケジュールに基づき、計画的な管理運営を期待したいところである。

なお、市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応については、概ね適切に実施され、改善が見られることは評価できるところである。

例年の課題である施設の老朽化にともなう機器の不具合については、本年度も給水湯・空調設備の故障が発生しているが、市と指定管理者が協議し、利用者に影響を及ぼさないよう配慮しながら対応・修繕を行っている。設備の改修は市が中長期的な視点に立ち計画的に実施する必要があるが、今後も故障による影響を最小限にするため、施設のリスク管理に細心の注意を払いながら運営していく必要がある。更に、社会情勢における急激な物価の上昇（特に電気料金・燃料費）は、運営コストを押し上げ、本年度は急遽、指定管理料の追加支給に至った。今後、運営コストの低減も日々意識していく必要がある。

**[改善を要する事項]**

- ・新たな利用需要を生み出せる事業・取組を更に拡充し、利用者数の増加を図ること。
- ・運営スタッフが利用者実績数や施設の運営コスト・リスク管理を常に把握し、対費用効果を意識して業務に取り組むこと。

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90 点以上
A	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
B	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
C	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
D	相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

### 【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい運営を強いられる中、感染症対策の配慮を含めた施設管理運営の取り組みが実施されており、総じて効率かつ適正な管理運営がなされていると評価できる。

長寿会連合会の活動拠点として高齢福祉の増進に寄与している点は評価できる一方、市域全体にPRが行き届いているとは言い難い状況にある。交通の便が悪いという立地特性はあるものの、魅力ある講座・イベントを企画するとともに、広報にも力を入れていただき、新規利用者の獲得に努めていただきたい。

なお、市民ニーズを広く把握するため、施設利用者対象ではなく、全市民向けにWEBアンケートを実施するなど、これまでのアンケート手法を再考し、今後の施設運営の向上に反映いただきたい。

管理運営実績データ

施設名	龍ヶ崎市総合福祉センター																																													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康増進・介護予防、教養の向上及びレクリエーションに関する業務</li> <li>・入浴サービスに関する業務</li> <li>・長寿会連合会の運営補助に関する業務</li> <li>・市が主催する敬老会事業の業務支援</li> <li>・施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>・イベント等の開催</li> </ul>																																													
事業計画の内容																																														
運営状況	<p>・開館日数：308日／開館時間：9：00～17：00（条例で定める9：00～16：30を30分延長）／休館日：日曜日、年末年始（12/29～1/3）。                  ※新型コロナウイルス感染症対策については、感染対策を施した上で7月から利用制限を一部緩和し実施した（入浴は一部制限を継続中）。</p> <p>・職員配置：5人（施設管理者1人（管理職）、担当者4人（正職員3名、嘱託職員1人））</p> <p>【主なイベント・講座・クラブ等の開催】</p> <table border="1"> <tr> <td>シルバーリハビリ体操</td> <td>毎週 月</td> <td>10～11時</td> </tr> <tr> <td>囲碁クラブ</td> <td>毎週 火・土</td> <td>9～12時</td> </tr> <tr> <td>健康マーじゃん</td> <td>毎週 火・木</td> <td>12～16時</td> </tr> <tr> <td>太極拳講座</td> <td>毎週 水</td> <td>13～15時</td> </tr> <tr> <td>思い出を語ろうかい</td> <td>第2・4 金</td> <td>10～12時</td> </tr> <tr> <td>HOGUすとれっち</td> <td>第2・4 金</td> <td>13～14時</td> </tr> </table> <p>※コロナ感染症の影響により中止…花見会（4月）、芋煮会（12月）</p> <p>・職員研修の参加：人事評価研修（9・1月）、視察研修（10月：東海村総合福祉センター）、避難訓練（3月）</p> <p>※コロナ感染症の影響により中止…普通救命講習</p>					シルバーリハビリ体操	毎週 月	10～11時	囲碁クラブ	毎週 火・土	9～12時	健康マーじゃん	毎週 火・木	12～16時	太極拳講座	毎週 水	13～15時	思い出を語ろうかい	第2・4 金	10～12時	HOGUすとれっち	第2・4 金	13～14時																							
	シルバーリハビリ体操	毎週 月	10～11時																																											
囲碁クラブ	毎週 火・土	9～12時																																												
健康マーじゃん	毎週 火・木	12～16時																																												
太極拳講座	毎週 水	13～15時																																												
思い出を語ろうかい	第2・4 金	10～12時																																												
HOGUすとれっち	第2・4 金	13～14時																																												
実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>項目</th> <th>実績</th> <th>前年度比</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H30</td> <td>開館日数</td> <td>307日</td> <td>—</td> <td rowspan="6">                     ※年間利用目標者数                      43,000人                       ※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として一部施設の利用制限を行っており、主要な居室（集会室・浴室・教養娯楽室・多目的室など）の開室日数は260日。                      令和4年度は上記による休館・利用制限は無し。                 </td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>41,129人</td> <td>100.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R元</td> <td>開館日数</td> <td>309日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>36,666人</td> <td>89.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R2</td> <td>開館日数</td> <td>308日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>16,329人</td> <td>44.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R3</td> <td>開館日数</td> <td>308日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>18,184人</td> <td>111.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R4</td> <td>開館日数</td> <td>308日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>22,883人</td> <td>125.8%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	項目	実績	前年度比	備考	H30	開館日数	307日	—	※年間利用目標者数 43,000人  ※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として一部施設の利用制限を行っており、主要な居室（集会室・浴室・教養娯楽室・多目的室など）の開室日数は260日。 令和4年度は上記による休館・利用制限は無し。	利用者数	41,129人	100.4%	R元	開館日数	309日	—	利用者数	36,666人	89.1%	R2	開館日数	308日	—	利用者数	16,329人	44.5%	R3	開館日数	308日	—	利用者数	18,184人	111.4%	R4	開館日数	308日	—	利用者数	22,883人	125.8%
年度	項目	実績	前年度比	備考																																										
H30	開館日数	307日	—	※年間利用目標者数 43,000人  ※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として一部施設の利用制限を行っており、主要な居室（集会室・浴室・教養娯楽室・多目的室など）の開室日数は260日。 令和4年度は上記による休館・利用制限は無し。																																										
	利用者数	41,129人	100.4%																																											
R元	開館日数	309日	—																																											
	利用者数	36,666人	89.1%																																											
R2	開館日数	308日	—																																											
	利用者数	16,329人	44.5%																																											
R3	開館日数	308日	—																																											
	利用者数	18,184人	111.4%																																											
R4	開館日数	308日	—																																											
	利用者数	22,883人	125.8%																																											
実績	<p>利用状況</p> <p>総合福祉センター利用者の推移</p> <table border="1"> <caption>総合福祉センター利用者の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>41,129</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>36,666</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>16,329</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>18,184</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>22,883</td> </tr> </tbody> </table>					年度	利用者数	H30	41,129	R元	36,666	R2	16,329	R3	18,184	R4	22,883																													
年度	利用者数																																													
H30	41,129																																													
R元	36,666																																													
R2	16,329																																													
R3	18,184																																													
R4	22,883																																													



利用料（使用料）  
収入及び減免の  
状況

年度	項目	実績	前年度比	備考
H30	使用料	13,800 円	124.3%	・使用料は、60 歳未満の方が利用する場合において徴収する。 (1 日 300 円)
R 元		22,500 円	163.0%	
R 2		62,400 円	277.3%	
R 3		53,100 円	85.1%	
R 4		9,900 円	18.6%	

※令和 2・3 年度は、茨城県総合健診協会による地元事業所を対象とした集団検診に使用されたため使用料が増加しているが、本年度は条例の改正により徴収の対象から外れたため、大きく減少している。

アンケートの  
実施状況

・アンケート調査：令和 5 年 1 月 23 日～3 月 17 日実施

個人利用者（回答数：90 人）

質問事項	回 答					
性別	男性 41 人(46%)	女性 49 人(54%)				
年齢	60 歳未満 3 人(3%)	60～64 歳 3 人(3%)	65～69 歳 12 人(13%)	70～74 歳 30 人(33%)	75 歳以上 42 人(47%)	
お住まいの 地区	龍ヶ崎地区 36 人(40%)	大宮地区 2 人(2%)	長戸地区 0 人(0%)	八原地区 1 人(1%)	馴染柴地区 13 人(14%)	川原代地区 10 人(11%)
	北文間地区 6 人(7%)	北竜台地区 12 人(13%)	龍ヶ岡地区 8 人(9%)	市外 2 人(2%)		
利用頻度	ほぼ毎日 26 人(29%)	週 1～3 回 59 人(66%)	月 1～3 回 4 人(4%)	年に数回 0 人(0%)	はじめて 1 人(1%)	
来館の 交通手段	徒歩 5 人(6%)	自転車 12 人(13%)	オートバイ 2 人(2%)	自家用車 67 人(74%)	コミュニ ティバス 3 人(3%)	家族・知人の 送迎 1 人(1%)
	タクシー 0 人(0%)	その他 0 人(0%)				
利用する理由	日常的な 入浴 20 人(22%)	健康増進 40 人(44%)	友人・知人と 交流 6 人(7%)	手足を伸ばして入浴できる 22 人(24%)	その他 2 人(2%)	
開館日時は 適切か(月～ 土、9～17 時)	適切 63 人(71%)	普通 25 人(28%)	適切でない 2 人(2%)			
施設は利用し やすいか	利用しやすい 63 人(70%)	普通 25 人(28%)	利用しにくい 2 人(2%)			
清掃は行き届 いているか	行き届いて いる 76 人(66%)	普通 40 人(34%)	行き届いてい ない 0 人(0%)			
職員の対応は	良い 76 人(84%)	普通 14 人(16%)	悪い 0 人(0%)			
入浴の事前予約制 (新型コロナ対策)	満足 50 人(83%)	不満 1 人(2%)	どちらともいえない 9 人(15%)			
入浴の利用人数 の制限 (新型コロナ対策)	満足 77 人(86%)	不満 1 人(1%)	どちらともいえない 12 人(13%)			
入浴の利用時間 の制限 (新型コロナ対策)	満足 79 人(88%)	不満 3 人(3%)	どちらともいえない 8 人(9%)			

今後も利用 したいか	利用したい 89人(99%)	利用したく ない 0人(0%)	どちらとも いえない 1人(1%)	
意見や要望 など (自由回答)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフは親切で対応も良い</li> <li>・利用者のマナーが悪い人がいる</li> <li>・フタ付きのゴミ箱を設置してほしい</li> <li>・消臭剤を入れてほしい</li> <li>・毎日きれいに清掃されていて、気持ち良く利用できる</li> <li>・入浴できるのはありがたい</li> </ul>			

クラブ活動・団体活動利用者（回答数：52人）

質問事項	回 答					
性別	男性 21人(40%)	女性 31人(60%)				
年齢	60歳未満 1人(2%)	60～64歳 0人(0%)	65～69歳 7人(14%)	70～74歳 22人(42%)	75歳以上 22人(42%)	
お住まいの 地区	龍ヶ崎地区 22人(42%)	大宮地区 1人(2%)	長戸地区 0人(0%)	八原地区 0人(0%)	馴染地区 9人(18%)	川原代地区 8人(15%)
	北文間地区 3人(6%)	北竜台地区 0人(0%)	龍ヶ岡地区 2人(4%)	市外7人(13%) (稲敷市・つくば市)		
利用頻度	ほぼ毎日 0人(0%)	週1～3回 36人(69%)	月1～3回 12人(23%)	年に数回 0人(0%)	はじめて 4人(8%)	
来館の 交通手段	徒歩 0人(0%)	自転車 1人(2%)	オートバイ 0人(0%)	自家用車 47人(90%)	コミュニテ ィバス 0人(0%)	家族・知人の 送迎 4人(8%)
	タクシー 0人(0%)	その他 0人(0%)				
開館日時は 適切か(月～ 土、9～17時)	適切 42人(81%)	普通 10人(19%)	適切でない 0人(0%)			
施設は利用し やすいか	利用しやすい 37人(71%)	普通 15人(29%)	利用しにくい 0人(0%)			
清掃は行き届 いているか	行き届いて いる 37人(71%)	普通 14人(27%)	行き届いてい ない 1人(2%)			
職員の対応は	良い 44人(84%)	普通 7人(14%)	悪い 0人(0%)			
新型コロナ対策 の取組について	安心 52人(100%)	不安 0人(0%)	どちらともいえない 0人(0%)			
新たに取り組 んでもらいた いもの (複数回答あり： 計60件)	健康増進を 目的とした 講座 13人(21%)	パソコン・ スマホ講座 9人(15%)	趣味を充実さ せる講座 8人(13%)	暮らしに役立 つ講座 6人(10%)	季節感のあ るイベント 3人(5%)	シニア向け スポーツイ ベント 5人(9%)
	気軽に受け られる日常 の相談 4人(7%)	特になし 12人 (20%)				
今後も利用 したいか	利用したい 51人(99%)	利用したく ない 0人(0%)	どちらともいえない 1人(1%)			
意見や要望など (自由回答)	・記載なし					

事業費内訳

決 算			予 算		
収 入			収 入		
指定管理料	42,895,000		指定管理料	42,895,000	
繰越金	0		繰越金	0	
計	42,895,000		計	42,895,000	
支 出			支 出		
人件費		24,052,355	人件費		24,501,000
職員給料	14,432,827		職員給料	14,644,000	
職員賞与	5,427,797		職員賞与	5,538,000	
非常勤職員給与	1,798,440		非常勤職員給与	1,925,000	
法定福利費	2,393,291		法定福利費	2,394,000	
事業費		429,404	事業費		670,000
給食費	0		給食費	37,000	
消耗器具・備品費	103,641		消耗器具・備品費	105,000	
車輛費	62,485		車輛費	176,000	
諸謝金	222,640		諸謝金	255,000	
研修研究費	4,250		研修研究費	5,000	
通信運搬費	5,428		通信運搬費	9,000	
会議費	0		会議費	50,000	
広報費	23,760		広報費	24,000	
租税公課	7,200		租税公課	9,000	
事務費		14,905,102	事務費		17,724,000
福利厚生費	111,600		福利厚生費	112,000	
事務消耗品費	524,020		事務消耗品費	525,000	
水道光熱費	3,596,240		水道光熱費	4,280,000	
燃料費	3,696,267		燃料費	4,188,000	
修繕費	875,347		修繕費	1,300,000	
通信運搬費	256,914		通信運搬費	272,000	
業務委託費	5,375,370		業務委託費	6,411,000	
手数料	91,375		手数料	92,000	
保険料	192,490		保険料	222,000	
賃借料	185,479		賃借料	322,000	
計	39,386,861		計	42,895,000	

収支差額 3,508,139 円 は、市より社会福祉協議会へ交付している補助金から当該差額分を返納している。